

## 本圏域ビジョンにおける「官民連携」の位置付け

### ビジョン懇談会等における意見

こおりやま広域圏の強みを生かすため、多様な機関・企業等とのネットワーク、効果的なプラットフォーム活用が重要

（具体例）

- 産業関連団体
- 研究機関
- 高等教育機関
- 金融機関
- 住民団体 等



横断的な「重点プロジェクト」の一つに位置付け、産学金官民連携を積極的に推進

### オープンイノベーション プロジェクト

⇒ 多様かつ高度な産業研究機能が集積されている環境を生かし、様々な研究連携を促進

#### （例）広域圏アンバサダー

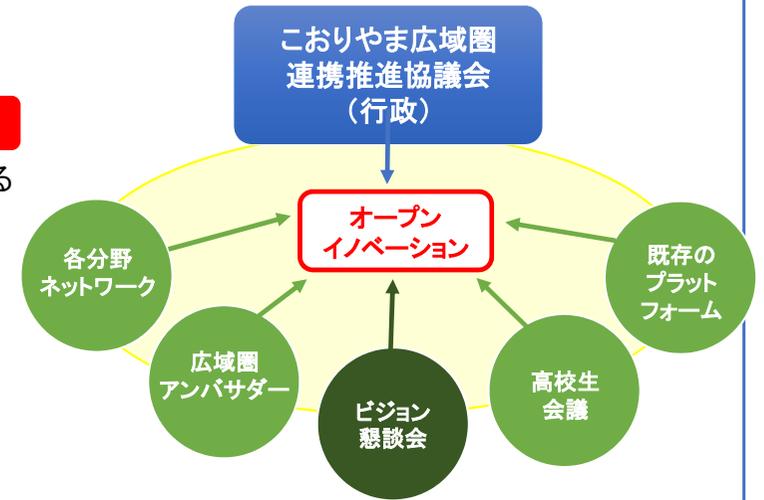
圏域内で活躍する事業者等による「地域の応援団」を結成し、先進的・発展的な視点を導入

#### （例）産業イノベーション事業

「郡山地域研究機関ネットワーク形成会議」等を活用し、新事業・新産業の創出を促進

#### （例）PPP/PFIの調査検討

「こおりやまエリアプラットフォーム」を運営し、PPP/PFIを推進



圏域内の公・共・私の境界を越えた主体的な連携を促進

## 事例 先進圏域の取組（播磨圏域連携中枢都市圏【中心市：姫路市】）

※姫路市ウェブサイトを参照

<http://www.city.himeji.lg.jp/s10/2212381/39551.html>



### 【播磨圏域連携中枢都市圏】

中心市：姫路市  
人口：約130万7千人  
(H27国勢調査)  
面積：約2,800km<sup>2</sup>  
構成：8市8町

※当該圏域ビジョン等による

活力ある圏域の維持を目指し、**民間企業の知見・ノウハウを活用**するため、連携した取組みにより官民連携を促進

※中心市の姫路市が、各市町村の希望を取りまとめ、各団体と協議

#### ■（株）神戸新聞との連携

- ・地域課題の掘り起こしと解決
- ・地域の情報発信
- ・行政・地元メディア各々の特性を生かした取組 等

#### ■東京海上日動火災保険（株）との連携

- ・産業・観光振興
- ・健康増進
- ・移住・定住促進
- ・地域の安全・安心 等

#### ■イオン（株）との連携

- ・特産品の販売促進、観光情報・振興
- ・地域の安全・安心、防災
- ・子育て支援、教育
- ・高齢者・障害者支援、健康増進・食育
- ・環境啓発 等

#### ■（株）三井住友銀行・みなと銀行の連携

- ・地域経済の活性化
- ・MICEの推進
- ・インバウンドを踏まえた観光戦略展開 等